



動物愛護センターでは、犬猫の譲渡、犬のしつけ方教室・個別相談、地域猫活動支援、出前動物愛護教室、動物介在活動犬の育成・譲渡などを行っています。
令和3年度は、犬20頭・猫83頭を新しい飼い主に譲渡するとともに、次のようなイベント等を実施しました。

センターでの主なイベント(令和3年度)

獣医師の仕事体験教室 (7月22日)

犬の心音の聴診やマイクロチップの読み取りを体験しました。縫合体験や超音波診断器での心臓の動きの観察なども行いました。



センターの施設見学会 (7月30日、8月4日)

夏休みの自由研究企画として、小中学生を対象に見学会を開催しました。動物愛護についての説明の後、施設内を見学しました。

センターの仕事体験教室 (8月9日、3月27日)

愛護センターの仕事内容についての説明の後、犬猫の飼育部屋の掃除、餌の準備などの仕事を実際に体験しました。



犬のトリマーになってみよう (9月19日)

トリマーの仕事内容やトリミングの必要性などについて説明し、犬のブラッシングや爪切り、シャンプーを体験しました。

スマホでペットを可愛く撮影してみよう (11月3日)

カメラマンの方を講師に迎え、生き物を撮影する際のポイントなどを学びました。実習では、ふれあい犬・ふれあい猫の撮影を行いました。



センターの活動

出前動物愛護教室・出前野生動物教室

動物愛護思想の普及のため、また生物多様性の普及のために、県内の小中学校などで出前教室を行っています。令和3年度は、23の学校で1489名が教室に参加しました。



インターンシップ・職場体験学習

中学生や高校生などのインターンシップ・職場体験学習を受け入れています。犬猫の飼育部屋の掃除や犬の散歩など、センターの仕事を体験しました。

動物介在活動犬の育成・譲渡

福祉施設などで動物とのふれあいなどを行う動物介在活動犬の育成・譲渡をしています。令和3年度は、ふれあい犬の「ももえ」と「ぐう」が福祉施設を訪問し、動物介在活動を行いました。



犬のしつけ方教室・個別相談

犬の飼い方で困っている方などを対象に、しつけ方教室と個別相談を行っています。令和3年度は、しつけ方教室に70名、個別相談に95名の参加がありました。

地域猫活動の支援

飼い主のいない猫により生じる地域でのトラブルを解消するため、自治会などで行う地域猫活動を支援しています。令和3年度は、28の自治会で127頭の地域猫に不妊去勢手術を実施しました。



被災動物救援ボランティアリーダー養成

岐阜県内で大規模な災害が発生した際、被災した犬・猫などの「救護活動」を行うボランティアリーダーを養成しています。講習では、災害時の心構えや被災動物の救援などについて学びます。

岐阜県動物愛護センター

※ 令和4年度のイベント等の日時については、ホームページまたは電話でご確認ください。

美濃市片知593
開館：9:30~16:30

電話：0575-34-0050 FAX：0575-34-8228
休館：毎週火曜日及び祝日の翌平日、12/29~1/3

